



2022年3月30日(水)
株式会社 JR東日本クロスステーション
リテールカンパニー

JR 新宿駅構内にて「OTC 販売機で一般用医薬品の販売実証」を開始します

株式会社 JR東日本クロスステーション（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：西野 史尚、以下「当社」）と大正製薬株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：上原 茂、以下「大正製薬」）及び、株式会社ブイシंक（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井部 孝也、以下「ブイシंक」）は、2022年5月下旬から、JR 新宿駅構内 Eki RESQ 新宿南口店付近にて、IoT Internet of Things：モノのインターネット）化された OTC※1 販売機を設置し、第2類医薬品・第3類医薬品及び医薬部外品を販売する実証を、5月下旬（予定）より開始します。

今回、新技術等実証制度（規制のサンドボックス制度※2）において、一般用医薬品の販売に関する実証計画を主務大臣から認定された大正製薬株式会社に対して、本実証の実施場所の提供を行い、本実証の実務を担うこととなりました。

駅構内における付帯サービスとして、医薬品の販売提供できる時間や箇所を最大化することは、駅をより便利に、より安心をして、ご利用いただけることにつながると考えております。



OTC 販売機イメージ

JR-Cross
株式会社 JR東日本クロスステーション

- 実証場所の提供
及び実施
・薬剤師等による
確認と承認

大正製薬

- 実証主体
- 実証とりまとめ
- 商品供給

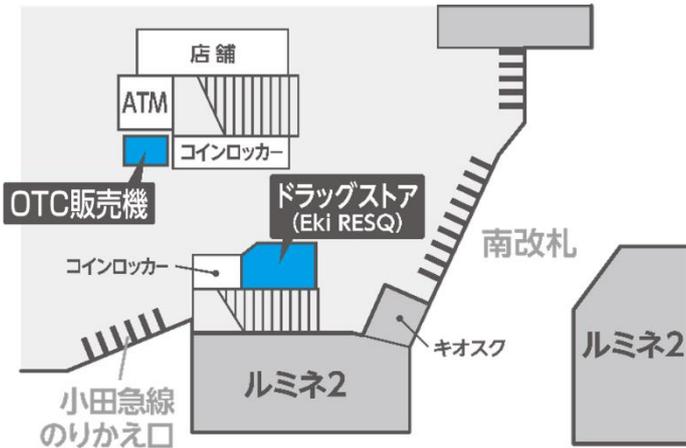
V-SYNC

- 機器開発・設置/
撤去・保守メンテ
ナンス
- 販売データ抽出

各社の
主な役割

実証概要

- ・ 設置場所： J R 新宿駅南改札内、Eki RESQ 新宿南口店付近
- ・ 期 間：2022 年 5 月下旬より 3 か月（予定）
- ・ 販売時間：店舗営業時間内
- ・ 取扱商品：第 2 類医薬品・第 3 類医薬品及び医薬部外品



設置場所（JR 新宿駅 南改札内）



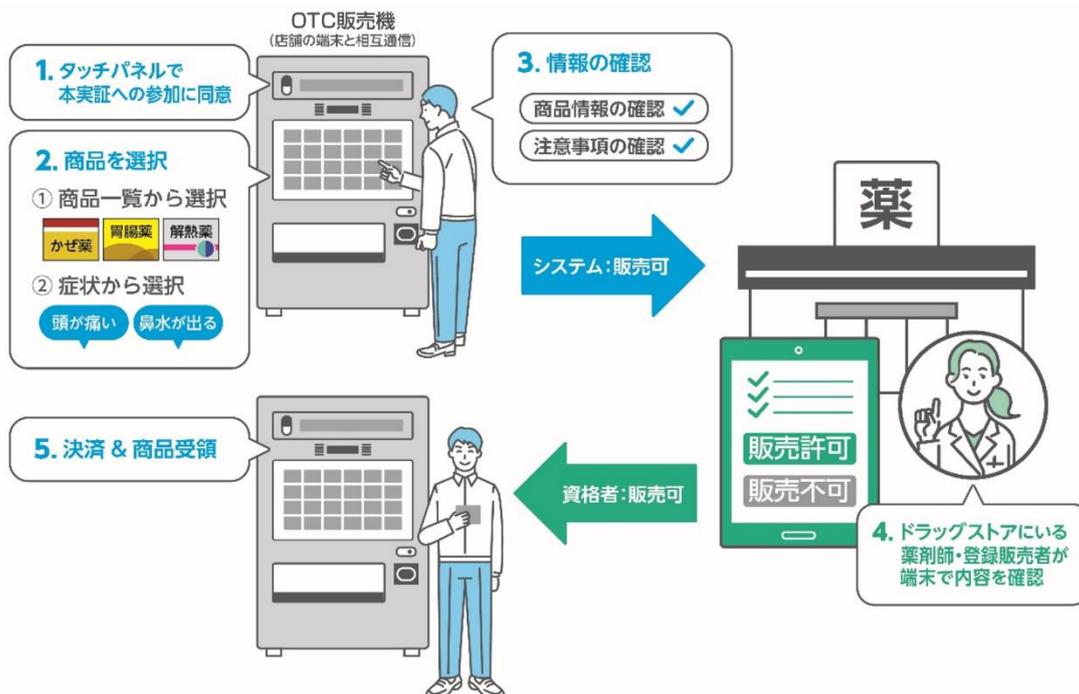
Eki RESQ

突然の体調不良や、ちょっとした忘れ物等、移動中におこる困りごとの解決をサポート。医療品から化粧品、日用雑貨まで取り扱いレスキュースポット。「常にあたらしい発見のあるお店」を目指し、お客さまのお役に立てる情報を積極的に発信していきます。

Eki RESQ とは

○ご利用方法の流れ

1. OTC 販売機のタッチパネルで本実証への参加に同意
2. 購入する商品を選択（商品から選ぶ、または、症状から選ぶ）
3. 選択した商品の効能や用法・用量・注意事項を確認
4. 店舗にいる薬剤師または登録販売者が端末で内容を確認し、販売を許可
5. OTC 販売機で決済（交通系 IC カードのみ）し、商品を取り出す



OTC 販売機の利用イメージ

大正製薬株式会社概要

- ・社名 : 大正製薬株式会社
- ・所在地 : 東京都豊島区高田3丁目24番1号
- ・代表取締役社長 : 上原 茂
- ・創業 : 1912年10月12日
- ・事業概要 : 医薬品・健康関連商品等の研究、開発、製造、販売

株式会社ブイシंक概要

- ・社名 : 株式会社ブイシंक
- ・所在地 : 東京都千代田区岩本町3丁目11番6号PMO秋葉原3階
- ・代表取締役社長 : 井部 孝也
- ・創業 : 1998年5月1日
- ・事業概要 : 流通事業（IoT自動販売機、店舗自動化微塵化、EC無人運転配送）
観光事業（多言語情報提供、免税無人化）
医療・福祉事業（医療品販売、認知症介護）
サイネージ防災・防犯事業（災害時避難誘導、防犯・テロ対策システム）

※1. OTCとは

OTCとは、「Over The Counter」の略で、カウンター越しにアドバイスを受けて、薬局・薬店・ドラッグストアで処方箋なしに購入できる薬を指しており、「一般医薬品」のことです。

※2. 新技術等実証制度（規制のサンドボックス制度）とは

- ・AI、IoT、ブロックチェーン等の革新的な技術等が対象
- ・参加者や期間を限定
- ・法令改正（規制の特例措置の整備）を前例としない。ただ現行の規制では実証することが困難なときは実証の特例措置を整備した上で、実証。